



PANELスクリーンダブル
XL-AI-LIMITED
No.71805061



注意

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故の原因)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがの原因)

- ランタンは電池式以外には使用しない。(不完全燃焼による事故の原因)
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがの原因)



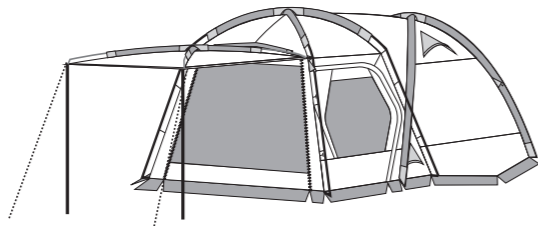
- パネル面について強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



正常な状態
落ち込んだ状態

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

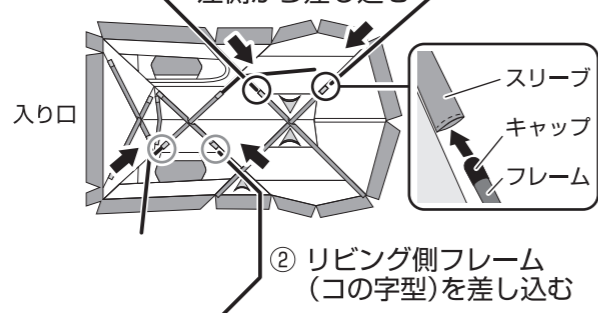
フライシート ×1 (ポリエステル)	インナーテント ×1 (ポリエステル)	カーセット用 ジョイント ×2 (PVC、ABS)	インナー側 フレーム 【グレー】×2 (グラスファイバー) (11節)	リビング側 フレーム【黒】 ×2 (グラスファイバー) (13節)コの字型	リッジフレーム 【黒】×1 (グラスファイバー) (4節)への字型
パネルフレーム 【グレー】×2 (グラスファイバー) (5節)	屋根フレーム 【黒】×1 (グラスファイバー) (7節)	キャンピーポール ×2 (スチール) (4節)	ペグ ×22 (スチール)	ロープ ×8 (PP) ※一部装着済	

- ### 設営方法
- 設営は2人以上で行ってください。
 - 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 フライシートを広げて、フレームをスリーブに押し込む

すべてのフレームを連結して組み立てる。

- ① インナー側フレームを
入り口からみて
左側から差し込む

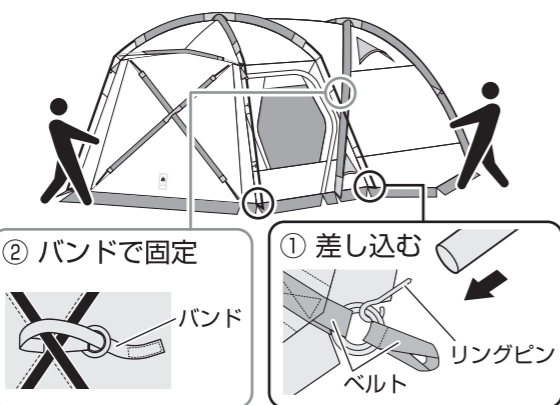


Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- フレームは引っ張ると、連結部が外れるため必ず押し込んでください。
- キャップがついている側をスリーブに差し込んでください。

2 フライシートを持ち上げながらフレーム先端にリングピンを差し込む

- インナー側フレームが袋状になっているスリーブの端まで差し込まれているか確認する。
- インナー側フレームが固定され、立体的になったらリビング側フレーム先端にリングピンを差し込む。

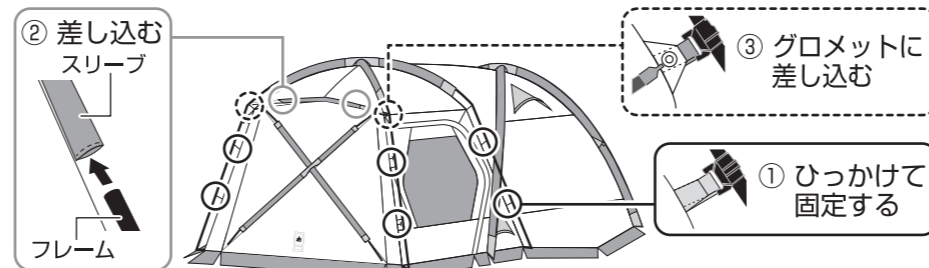


Point

- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

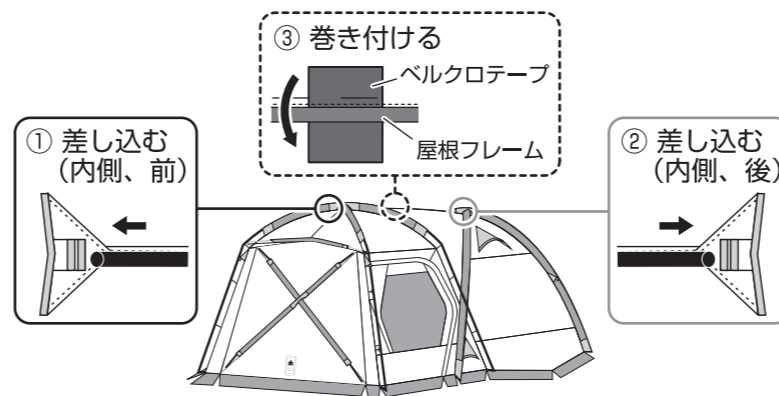
3 リッジフレームを固定する

- フックをフレームに引っかけて固定する。
- リッジフレームをスリーブに差し込む。
- リッジフレーム(への字)の先端をグロメットに差し込む。



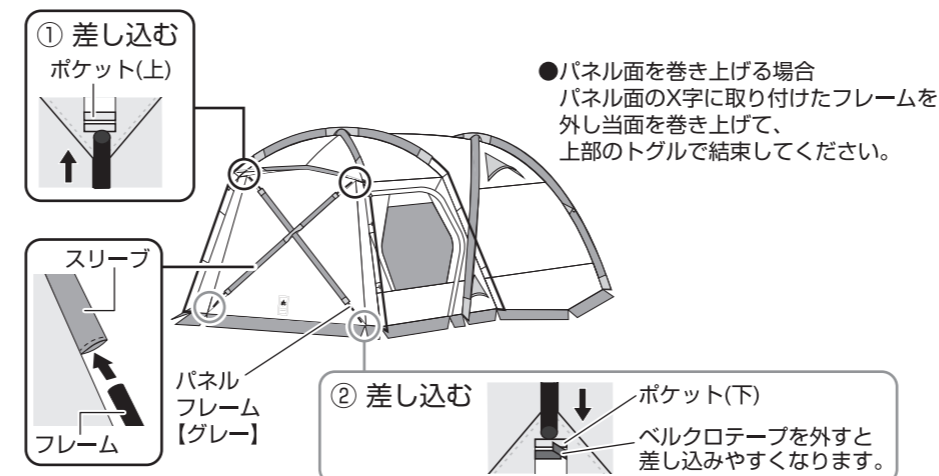
4 フライシート内側で屋根フレームを固定する

- 屋根フレームの両端をポケットに差し込む。
- 中央部をベルクロテープで巻き付ける。



5 パネルフレームをスリーブに通す

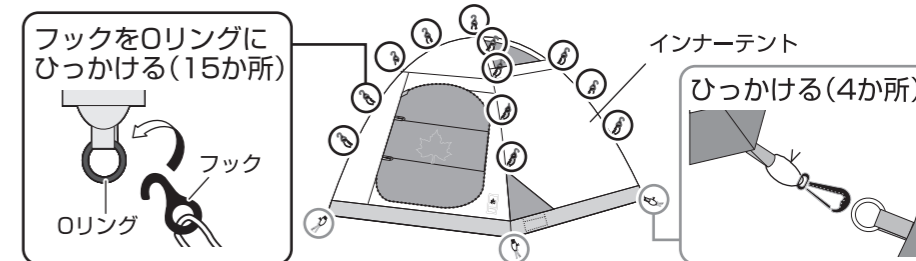
前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げて行う。



- パネル面を巻き上げる場合
パネル面のX字に取り付けたフレームを外し当面を巻き上げて、上部のトルグで結束してください。

6 インナーテントを吊り下げる

- 入り口をリビング側に向ける。
- 奥から手前の順で固定する。



7 ペグで地面に固定する

ペグは20か所打ち込む。



- たるみがないようにする。(テントが風で飛ばされ、けがの原因)

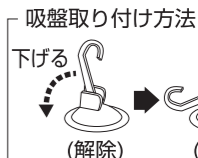


■ 入り口の固定のしかた

【キャンピーポールを使用する場合】 【車と連結する場合】



- ① 穴にひっかける
- ② 砂やホコリを布で拭き取る。
- ③ 吸盤を取り付ける。
- ④ 車を移動して、ゴムリングにひっかける。



取り付けの際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意ください。

Designed by
LOGOS CORPORATION

発売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。